

第6回検討委員会（6/26） 主なご意見

主な意見	対応（案）
<p>① 地域別構想（6地域）の区分について</p> <p>○両方の地域にまたがる資源が切れるのに違和感がある</p> <p>○スカイツリー周辺が2地域に大きく重なるが、そこを拠点としてエリアを新たに考える方が良いのではないか</p> <p>○地域別構想を6つに分けなくてはいけないのか。南部と北部といった、はっきり分けられる地域で分けてはどうか</p> <p>○大横川親水公園など複数の地域に関わる資産・資源については、全体構想で記述すべきではないか</p> <p>○OWSで香取神社が出ているが、結束する11町会は向島の地域や堤通の地域にまたがるので表現方法は気を付けた方が良い</p>	<p>○地域の境界は道路や河川などの沿道や沿川等により隣り合う地域を重複するように設定している</p> <p>○『向島・京島・押上地域』と『業平・錦糸・江東橋地域』のスカイツリー周辺との関連を考えエリアを重ねている</p> <p>○地域別構想の分けとは別に、将来都市構造図（都市機能）の補完図として市街地特性（案）を示す</p> <p>○大横川親水公園、豎川などの都市施設等については、「Ⅲ 全体構想 4 都市施設等の方針」及び「Ⅴ 推進方針 3 主要推進プロジェクト」において区全体の視点から記述する。地域的な視点については、地域別構想に記述する</p> <p>○記述の際は表現等に細心の注意を払う</p>
<p>② 都市像と地域づくりの指針との関係</p> <p>○地域別構想の都市像ごとの表現が、同じようなことを違う言葉で表現しており分かりづらい。地域の特性を踏まえて表現できないか</p> <p>○地域づくりの指針や土地利用・都市施設の方針で同じことを書いている。地域別のなかで改めて都市像ごとに書くのは難しい。従来型の土地利用、都市施設のくくりでの施策が都市像の1と2の実現に関係するかなど、最後にマトリックスで表現されていけばよいのではないか</p> <p>○同じ課題だとしても、都市としての吸引力や人口規模、ポテンシャルの違いにより、課題解決の方法や方針に違いがあるべき</p>	<p>○各地域の方針を都市像ごとに示すことはやめて、地域づくりの方針（分野別・区域別）を整理する</p> <p>○方針や地域づくりの指針と都市像との関係をマトリックス等で整理・表現することを検討する</p> <p>○区の魅力とにぎわいづくりをリードする地区（広域総合拠点）と区民に最も身近で生活の拠点となる地区（生活拠点）との役割の違いが分かるよう、指針の表現方法を検討する</p>

<p>③ 地域の資源について</p> <p>○資源図はどのような資源をピックアップしているのか。主要な課題などに関わりがわかる図となると良い。</p> <p>○資源、現況、課題のほうの流れとして分かりやすい</p> <p>○資源と資産は違う。ある程度、価値が認められているものは資産ではないか。どのように考えるか</p>	<p>○『区域ごとの方針』と『資源』との関連が分かるよう表現する</p> <p>○地域の特徴、地域の現況、まちづくりの主要な課題という順序で整理する</p> <p>○『資源』の地域に与える価値を再認識し、『資産』として積極的に保全・活用する取組みが求められていると考え、表現を整理する</p>
<p>④ まちづくり方針図のエリアについて</p> <p>○エリアのまとまりと、土地利用方針のエリア区分が一致していない。内容から効果的なまとまりを考えた方が良い</p> <p>○まんべんなくエリアの色がつくことに違和感がある</p>	<p>○まちづくり方針図は見直し、区域別の指針として現行マスタープランのづくり方を参考に設定した</p> <p>○同上</p>
<p>⑤ 地域ごとの将来展望の記述について</p> <p>○隅田川とのつながりについて鐘中跡地との陸上競技場との関係や、八広の荒川とのつながりで防災上の啓蒙なども含め将来展望を記述した方が良い</p> <p>○個々のまちがどう変わることが出ていない。ニーズに応じた環境づくりの色がもう少し出ると良い</p> <p>○東墨田・立花・文花地区は、住む学生、留学生が増えて変わるのではないかと</p> <p>○防災まちづくりと下町らしさを残したいという相反する部分をどちらにするかの表現をできないか</p>	<p>○地域別構想の「地域づくりの指針」にて、個々のまちが目指していくべき方向性（将来展望）を記述する</p> <p>○上記の将来展望について、イメージが伝わるような表現を検討（他地区の事例写真、イメージ図等）</p> <p>○学生が増え、まちが変化していくことを想定し、目指すべき方向性を検討する</p> <p>○防災プラス景観に配慮した「地域づくりの指針」を表現したいと考えている</p>
<p>⑥ オリンピックレガシー</p> <p>○オリンピックのレガシーは何か、マスタープランに織り込み、方向性を出すかという時期ではないか</p>	<p>○オリパラ関連事業がレガシーとして次世代に引き継がれるよう、大会後を見据えつつ地域課題を解決するという視点につながる表現を検討する</p>
<p>⑦ 空き家・空き地について</p> <p>○空き家・空き地のあり方をどう扱うか</p> <p>○白鬚団地、文花団地、立花団地の報告はどこでされているのか</p>	<p>○墨田区空家等対策計画（平成29年6月）との整合性を踏まえつつ、空き家対策を方針に記載していく</p> <p>○東京都住宅供給公社に確認したところ、入居率や空き家率の情報は公表していないとのこと</p>

<p>⑧ ワークショップ意見の反映について</p> <p>○俯瞰的に見る都市計画に対し、ワークショップから暮らす目線、歩く目線での言葉を入れたらよい</p>	<p>○ワークショップの意見を基に、地域ごとに「協治（ガバナンス）による地域づくり」という項目を新規に作成予定。暮らす目線、歩く目線での地域づくりを提案する</p>
--	--